

仙 台 市 長 郡 和 子 殿

台風19号被害対応に関する緊急要望書

令和元年10月18日

公明党仙台市議団

団 長 鈴木 広康
幹 事 長 鎌田 城行
副幹事長 小野寺 利裕
幹 事 小田島久美子
嶋中 貴志
佐藤 和子
佐々木真由美
佐藤 幸雄
竹中 栄雄

《 要 望 項 目 》

10月12日～13日にかけて県内を通過した台風19号による記録的な大雨で、県内・市内においても多くの甚大な被害が発生しています。被害の全容が未だ明らかになっていない状況ではありますが、浸水被害に遭われた被災者、河川洪水により農作物に被害を受けた方々など、個別対応で懸命に復旧にあたられています。市内全域において多数の方々が生命または身体に危害を受け、また今後受けるおそれも生じています。本市では継続的な支援をするために、12日に災害救助法の適用を決定しました。今後、激甚災害の早期指定も含め被災者への支援に全力で取り組んでいただくことを強く求め、以下の点について緊急要望いたします。

- 一、 被災状況の早急な全容掌握と復旧・復興に全力で取り組む
- 二、 被害認定調査の効率化・迅速化と罹災証明の速やかな発行
- 三、 自宅に居住できなくなった被災者へのみなし仮設住宅等の措置（市営住宅等の活用）
- 四、 県・国と連携した河川整備の更なる強靱化と雨水対策強化
- 五、 周辺被災自治体等への職員派遣強化と市民ボランティア隊等を結成しての派遣支援